



2020年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月11日

上場会社名 富士精工株式会社 上場取引所 名
 コード番号 6142 URL <http://www.c-max.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 龍城
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 近藤 規央 TEL 0565-53-6611
 四半期報告書提出予定日 2019年10月11日 配当支払開始予定日 2019年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第2四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	10,833	△2.8	647	△8.8	744	△15.1	412	△24.9
2019年2月期第2四半期	11,147	12.1	710	461.9	876	230.4	549	471.6

(注) 包括利益 2020年2月期第2四半期 298百万円(16.1%) 2019年2月期第2四半期 256百万円(△6.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第2四半期	112.56	—
2019年2月期第2四半期	148.84	—

(注) 当社は、2018年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第2四半期	25,551	20,494	71.7	4,992.83
2019年2月期	25,787	20,297	70.3	4,942.12

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 18,313百万円 2019年2月期 18,130百万円

(注) 当社は、2018年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	5.00	—	25.00	—
2020年2月期	—	25.00	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注1) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2019年2月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当3円00銭 創立60周年記念配当2円00銭

(注3) 当社は、2018年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2019年2月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合後の基準で換算した2019年2月期の1株当たり年間配当金は50円となります。

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

通期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	21,790	△3.1	970	△28.0	1,320	△22.5	870	△75.6	237.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年2月期2Q	4,306,778株	2019年2月期	4,306,778株
2020年2月期2Q	638,784株	2019年2月期	638,115株
2020年2月期2Q	3,668,306株	2019年2月期2Q	3,692,050株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)当社は、2018年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米中の貿易摩擦などにより先行きの不透明さを増しており、中国子会社をはじめとする当社グループの受注環境に影響を及ぼしております。

わが国経済におきましても、通商問題の動向や海外経済の不確実性による影響などが懸念され、景気の下振れリスクに注意が必要な状態が継続しております。

当社グループの主要な取引先であります自動車産業界におきましては、企業業績は堅調に推移しているものの、電動化の推進、自動運転や安全装備などの技術開発、異業種との協業強化など、大きな変化への対応が進んでいる状況にあります。

このような状況のもと、当社は、培ってきた工具開発に限ることなく、顧客のニーズに応じた技術を提供できるよう、治具開発や部品開発も積極的に行ってまいりました。また、部門別採算制度の確立を通じて収益性の向上に向けた取り組みを開始し、従業員全員が売上最大、経費最小を意識した活動を行っております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,833百万円（前年同四半期比2.8%減）、営業利益は647百万円（前年同四半期比8.8%減）、経常利益は744百万円（前年同四半期比15.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は412百万円（前年同四半期比24.9%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

当地域におきましては、工具、治具等の売上が堅調に推移したものの、主にアジア向けの売上が減少したことなどにより、売上高は5,667百万円（前年同四半期比5.6%減）となりました。

また、商品売上は減少したものの、製品売上の堅調な推移が生産性の向上に寄与したことなどにより、セグメント利益は409百万円（前年同四半期比0.8%増）となりました。

②アジア

当地域におきましては、米中の貿易摩擦などの影響を受け、中国子会社で減収となり、売上高は3,036百万円（前年同四半期比5.5%減）となりました。

また、材料費高騰などにより売上原価が増加しており、セグメント利益は114百万円（前年同四半期比51.7%減）となりました。

③北米・中米

当地域におきましては、自動車産業界の積極的な設備投資が続いており、売上高は1,167百万円（前年同四半期比10.6%増）となりました。

また、生産性が向上したことにより材料費や労務費などの売上原価抑制につながり、セグメント利益は69百万円（前年同四半期比547.3%増）となりました。

④オセアニア

当地域におきましては、断熱材の需要が堅調に推移し、現地通貨ベースでは増収となったものの、為替の影響により、売上高は628百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。

また、材料費及び労務費が減少したものの、経費が増加したことなどにより、セグメント利益は22百万円（前年同四半期比1.7%減）となりました。

⑤その他

当地域におきましては、売上高は334百万円（前年同四半期比58.9%増）、セグメント利益は35百万円（前年同四半期比205.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は25,551百万円となり、前連結会計年度末と比較して、235百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が266百万円、有価証券が286百万円それぞれ増加したものの、受取手形及び売掛金が376百万円、電子記録債権が173百万円、繰延税金資産が112百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債合計5,057百万円となり、前連結会計年度末と比較して、432百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が313百万円、未払法人税等が102百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は20,494百万円となり、前連結会計年度末と比較して、196百万円増加いたしました。これは主に、為替換算調整勘定が138百万円減少したものの、利益剰余金が321百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は71.7%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては次のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して、715百万円増加し、6,850百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は1,101百万円（前年同四半期比104.5%増）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益760百万円、売上債権の減少額480百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は330百万円（前年同四半期比37.6%減）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出412百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は24百万円（前年同四半期比87.9%減）となりました。

これは主に、短期借入金の純増加額119百万円などがあったものの、配当金の支払額92百万円、長期借入金の返済による支出75百万円などによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の通期の連結業績予想につきましては、2019年4月11日の「2019年2月期 決算短信」で公表いたしました予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,074,156	6,340,609
受取手形及び売掛金	3,994,841	3,618,537
電子記録債権	1,439,522	1,265,819
有価証券	535,389	821,402
商品及び製品	1,633,466	1,569,685
仕掛品	754,787	714,765
原材料及び貯蔵品	492,839	443,958
その他	254,304	354,919
貸倒引当金	△71,075	△68,581
流動資産合計	15,108,231	15,061,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,131,675	2,031,606
機械装置及び運搬具(純額)	3,824,014	3,823,120
土地	1,367,662	1,361,464
建設仮勘定	24,931	82,626
その他(純額)	174,132	182,245
有形固定資産合計	7,522,417	7,481,063
無形固定資産	213,640	224,674
投資その他の資産		
投資有価証券	2,275,095	2,213,004
長期貸付金	4,301	8,354
繰延税金資産	506,963	394,265
その他	188,465	200,885
貸倒引当金	△31,758	△31,900
投資その他の資産合計	2,943,069	2,784,608
固定資産合計	10,679,126	10,490,346
資産合計	25,787,358	25,551,463

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,701,232	1,388,043
短期借入金	379,258	494,831
1年内返済予定の長期借入金	153,192	111,998
未払法人税等	281,985	179,826
賞与引当金	162,498	201,462
役員賞与引当金	16,910	—
その他	1,357,121	1,331,830
流動負債合計	4,052,198	3,707,993
固定負債		
長期借入金	148,433	109,882
繰延税金負債	4,028	4,914
退職給付に係る負債	1,110,211	1,072,051
その他	174,721	162,443
固定負債合計	1,437,394	1,349,292
負債合計	5,489,593	5,057,285
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,882,016	2,882,016
資本剰余金	4,162,607	4,162,607
利益剰余金	12,950,761	13,271,948
自己株式	△916,749	△917,893
株主資本合計	19,078,636	19,398,678
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	394,109	322,712
為替換算調整勘定	△250,961	△389,409
退職給付に係る調整累計額	△1,090,803	△1,018,306
その他の包括利益累計額合計	△947,654	△1,085,003
非支配株主持分	2,166,783	2,180,502
純資産合計	20,297,765	20,494,177
負債純資産合計	25,787,358	25,551,463

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
売上高	11,147,100	10,833,498
売上原価	8,523,801	8,297,087
売上総利益	2,623,299	2,536,410
販売費及び一般管理費	1,912,896	1,888,621
営業利益	710,402	647,789
営業外収益		
受取利息	24,807	30,256
受取配当金	15,253	17,115
持分法による投資利益	57,632	62,219
為替差益	6,133	—
その他	71,044	64,511
営業外収益合計	174,871	174,103
営業外費用		
支払利息	5,936	6,816
売上割引	286	561
為替差損	—	68,670
その他	2,165	1,053
営業外費用合計	8,387	77,102
経常利益	876,886	744,790
特別利益		
固定資産売却益	1,298	19,486
新株予約権戻入益	12,040	—
特別利益合計	13,338	19,486
特別損失		
固定資産除売却損	6,174	3,960
特別損失合計	6,174	3,960
税金等調整前四半期純利益	884,050	760,315
法人税、住民税及び事業税	269,425	187,218
法人税等調整額	1,033	127,813
法人税等合計	270,459	315,031
四半期純利益	613,590	445,283
非支配株主に帰属する四半期純利益	64,064	32,380
親会社株主に帰属する四半期純利益	549,525	412,903

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
四半期純利益	613,590	445,283
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,162	△71,397
為替換算調整勘定	△454,779	△145,538
退職給付に係る調整額	102,138	72,999
持分法適用会社に対する持分相当額	3,187	△2,872
その他の包括利益合計	△356,615	△146,808
四半期包括利益	256,974	298,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	280,828	275,554
非支配株主に係る四半期包括利益	△23,853	22,921

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	884,050	760,315
減価償却費	470,787	462,963
持分法による投資損益(△は益)	△57,632	△62,219
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,832	△32,642
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△16,910
賞与引当金の増減額(△は減少)	33,388	38,963
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,398	△156
受取利息及び受取配当金	△40,061	△47,372
支払利息	5,936	6,816
有形固定資産除売却損益(△は益)	4,875	△15,525
売上債権の増減額(△は増加)	△373,426	480,376
たな卸資産の増減額(△は増加)	△248,737	97,985
仕入債務の増減額(△は減少)	24,109	△292,804
その他	58,415	△117,147
小計	756,475	1,262,643
利息及び配当金の受取額	107,811	134,028
利息の支払額	△5,907	△6,829
法人税等の支払額	△319,804	△288,570
営業活動によるキャッシュ・フロー	538,574	1,101,272
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	154,000
定期預金の預入による支出	△250,358	—
有価証券の取得による支出	△148,248	△163,588
有価証券の売却及び償還による収入	113,158	111,231
有形固定資産の取得による支出	△235,147	△412,033
有形固定資産の売却による収入	2,023	19,950
貸付けによる支出	△153	△4,876
貸付金の回収による収入	342	612
その他	△11,105	△35,852
投資活動によるキャッシュ・フロー	△529,488	△330,555
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△37,000	119,999
長期借入金の返済による支出	△60,379	△75,276
自己株式の売却による収入	70,737	—
自己株式の取得による支出	△74,970	△1,144
配当金の支払額	△92,146	△92,119
非支配株主からの払込みによる収入	—	35,500
非支配株主への配当金の支払額	△4,656	△10,453
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,100	△718
財務活動によるキャッシュ・フロー	△200,516	△24,212
現金及び現金同等物に係る換算差額	△147,549	△30,597
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△338,979	715,907
現金及び現金同等物の期首残高	6,237,957	6,134,712
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,898,978	6,850,619

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年3月1日至2018年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	アジア	北米・中米	オセアニア	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	6,006,668	3,214,489	1,055,259	660,400	10,936,818	210,281	11,147,100	—	11,147,100
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,029,679	357,237	7,165	1,590	1,395,672	11,111	1,406,784	△1,406,784	—
計	7,036,348	3,571,727	1,062,424	661,991	12,332,491	221,393	12,553,884	△1,406,784	11,147,100
セグメント利益	406,093	237,254	10,665	22,604	676,617	11,615	688,233	22,169	710,402

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	アジア	北米・中米	オセアニア	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,667,306	3,036,860	1,167,145	628,108	10,499,419	334,078	10,833,498	—	10,833,498
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,100,321	396,999	3,055	—	1,500,377	11,567	1,511,945	△1,511,945	—
計	6,767,627	3,433,860	1,170,201	628,108	11,999,797	345,646	12,345,443	△1,511,945	10,833,498
セグメント利益	409,380	114,546	69,033	22,210	615,171	35,498	650,670	△2,881	647,789

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。